

一人一台タブレット時代の教育

日本の子供の読解力低下 ICTの遅れが原因

OECD（経済協力開発機構）が実施する「国際学習到達度調査（PISA）」によると、日本の子供たちの読解力が15位（前回8位）と低下しています。その理由が日本のICT（情報通信技術）の遅れが原因とされています。日本の教育のICT化は海外に比べ遅れています。デジタル時代に必須の「情報を評価する力」などが不十分であり、学校のICT環境整備を後回しにしてきたツケが回ってきた結果です。

国は、遅ればせながら教育のICT化であるGIGA（ギガ）スクール構想に取り組みはじめました。

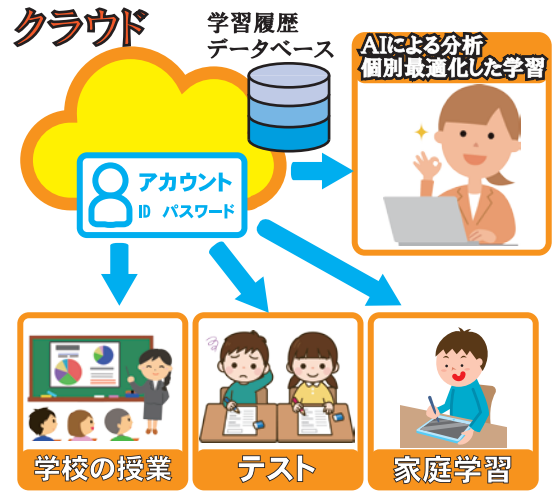
GIGAスクールで一人一人の個別学習を実現

GIGAスクール構想とは、児童生徒に一人一台の学習端末と学校の高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、個別最適化された教育を実現する構想です。個別最適化とは、児童生徒の学習端末から学習記録をクラウド上に保存・分析し、一人一人の学習状況に応じた個別学習の実現です。久喜市は、令和2年度の予算で、小中学校の情報ネットワークの整備を行っていきます。また、コロナ対策としての補正予算で、令和5年度までの整備計画を早めて、年度内一人一台のタブレット化が実現します。

た教育を実現する構想です。個別最適化とは、児童生徒の学習端末から学習記録をクラウド上に保存・分析し、一人一人の学習状況に応じた個別学習の実現です。久喜市は、令和2年度の予算で、小中学校の情報ネットワークの整備を行っていきます。また、コロナ対策としての補正予算で、令和5年度までの整備計画を早めて、年度内一人一台のタブレット化が実現します。

高校で 学習履歴が断絶 県教育委員会 不作為

オンライン学習に取り組んできた久喜市教育委員会では、デジタル教科書などのデジタルコンテンツや教職員のICT活用指導力の向上を課題としています。そして、個別学習の実現で重要な学習履歴が、小中学校から高校に引き継がれないことが明らかになりました。学習記録を高校まで引き継ぐことで、小中高一貫して切れ目なく学習支援ができます。埼玉県教育委員会は、取組が消極的であり、対応があまりに遅いことがわかりました。児童生徒に与えられるアカウ



クラウドを、高校まで共通して使えることが重要です。アカウントとは、インターネットを利用するための権利で、利用するにはIDとパスワードが必要で、現在、久喜市は独自に市内小中学生にアカウントが渡されています。ただ、高校に引き継いだり、転入転出を考えると、少なくとも埼玉県がアカウントを発行すべきです。梅澤県議に陳情し、埼玉県が県内小中学生にもアカウントを配布するように働きかけ、県内小中学生にアカウントが発行されるようになります。しかし、期限付きのアカウントで、県教育委員会は、コロナが治まるまでの一時的なものと考えているようです。これでは、子供たちの将来を

考えた教育にはなりません。私は、引き続き小中高と一貫したアカウントの実現にむけ働きかけを行っていきます。

新政久喜 会派8名で再出発

私が所属の会派 新政久喜は、6名の退会者があり、8名で再出発しました。6月議会に向け、コロナ禍における対策の要望を市に提出、市の独自政策の財源として、議員報酬削減案を提案しました。また、議会の人事が一新され、私は総務財政市民常任委員会所属になりました。

医療従事者などへの感謝の決議 市議会は否決

新政久喜は、緊急事態宣言下、医療の最前線で昼夜を問わず奮闘している医療従事者やライフライン、物流など社会の機能を維持するために、感染リスクと戦いながら、命と暮らしを守る人々（エッセンシャルワーカー）に、感謝と敬意の決議を議会に提案しました。私は、当然感謝すべきと考えていました。が、久喜市議会が否決しました。

市議会の模様がネットでご覧いただけます。



平沢 健一郎

- プロフィール
 - 誕生日 昭和47年7月25日
 - 趣味 地域活動 ゴルフ
 - 特技 水泳 剣道 4段 篠笛演奏
- 経歴
 - 菖蒲中学校-不動岡高校-神奈川大学
 - 自由民主党久喜支部 副支部長
 - しょうぶっ子ゆうゆうプラザ 実施委員長
 - ブルーフェスティバル実行委員会 副実行委員長
 - 久喜市消防団 ローズバグ 阿波踊りくき連